

子供の育ち・学び・体験を「つなぐ」

※本フォーラムは文部科学省の「令和6年度体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」の委託を受けて実施いたします。

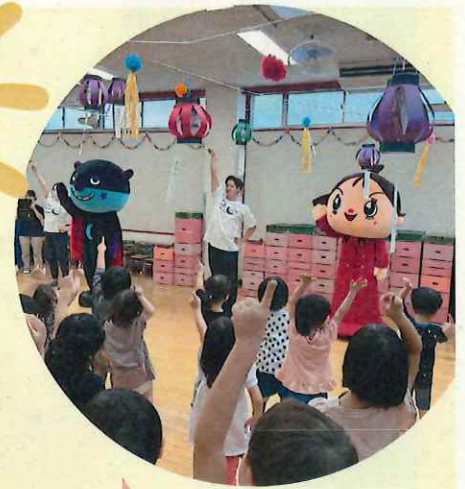


National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構



令和6年度 未来を拓く 子供応援 フォーラム

令和6年度



今井悠介氏
による特別講演

著書『体験格差』

公益社団法人 チャンス・フォー・チルドレン
代表理事

YouTube 同時配信!



ライブ配信申込不要 QRコードから

令和7年2月19日 水曜日

本フォーラムは、「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」と「全ての子どもたちの可能性を引き出す持続可能な社会の実現」に向けて、青少年教育に関わる団体が集い、情報交換、協議等を行い、その意義を発信するとともに、文部科学省の委託を受けて進めている「体験活動プラットフォーム構築プロジェクト」の取り組みを広く関係者に発信することで、関係者の活動を活性化することを目的として開催いたします。

プログラム

特別講演

パネル
ディスカッション

ポスター
セッション

対象 青少年教育に興味のある方

利用料金 無料

定員 会場定員 200名程度

YouTube 制限なし

時間 13:30~16:40

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟 417号室

お申込み お申込みは右のQRコードから



プログラム



12:00~
17:15

401号室
402号室

ポスターセッション

企業や団体、行政など20ブースを予定

・ 開会、主催者あいさつ

「早寝早起朝ごはん」全国協議会 会長 遠山 敦子

13:30~
13:45

「体験の風をおこそう」運動推進委員会 委員長 波戸 康広 (予定)

・ ご来賓あいさつ

文部科学省



417号室

13:45~
14:00

・ 行政説明

「青少年の体験活動の充実について」 (文部科学省)

417号室

・ 特別講演

体験格差の現状と課題

公益社団法人 チャンス・フォー・チルドレン 代表理事

今井 悠介氏

小学生の時に阪神・淡路大震災を経験。大学在学中に不登校児童の支援等に携わる。卒業後、KUMONを経て、東日本大震災を契機に当法人を設立・代表理事に就任。全国子どもの貧困・教育支援団体協議会理事、学校法人軽井沢風越学園評議員等を務める。

著書『体験格差』(講談社現代新書)



417号室

・ 休憩

・ パネルディスカッション

「つなぐ・TUNAGU・繋ぐ」

今井 悠介氏

(公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン代表理事)

丹羽 雅也氏

(北九州市教育委員会次世代教育推進部長)

米村 真悟氏

(特定非営利活動法人 放課後NPOアフタースクール)

15:10~
16:40

- ・ 体験格差が生じていること。どう格差をうめていくか。
- ・ 全国各地の組織の関係者から、体験格差の現状、取組について意見を交換。
- ・ 新たなポータルサイト(学校・学童などと企業などをつなぐ)の紹介

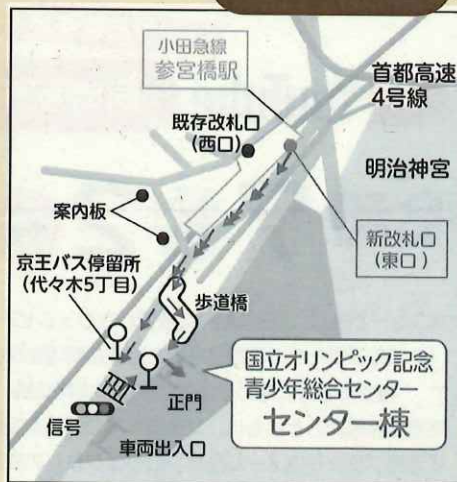
417号室

16:40

・ 閉会

417号室

アクセス



主催

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「早寝早起朝ごはん」全国協議会
「体験の風をおこそう」運動推進委員会

後援(予定)

全国都道府県教育委員会連合会
全国市町村教育委員会連合会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会
全国特別支援学校長会

お問い合わせ

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
教育事業部事業企画課事業係
honbu-jigyoukakari@niye.go.jp

[個人情報取り扱いについて]

- ・ ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- ・ 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。
- ・ 当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。